

TEM理論研究会@京都 プログラム

- ◆日時 : 2012年5月12日(土) 12:00~
- ◆場所 : 立命館大学 朱雀キャンパス 2階 209教室 (JR・地下鉄二条駅徒歩2分)
http://www.ritsumei.jp/accessmap/accessmap_suzaku_j.html
- ◆企画 : サトウタツヤ(立命館大学文学部)・安田裕子(立命館大学衣笠総合研究機構)・森直久(札幌学院大学)
参加費は無料です。どなたでもご参加いただけます。
- ◆内容 : ベルタランフィ 『一般システム理論』購読
- ◆発表者とタイムスケジュール(前後半各25分/質疑応答・ディスカッション30分)

12:00~12:10 最初の挨拶

12:10~13:30 第2章 一般システム理論の意味

前半(一般システム理論の探求~閉鎖システムと解放システム、p28~38): 佐藤紀代子
後半(情報とエントロピー~最後の教訓、p38~49): 水岡隆子
質疑応答・ディスカッション

13:30~14:50 第6章 開放システムのモデル

前半(生命機械とその限界~開放システムのいくつかの特徴、p135~140): 和田美香
後半(生物学における開放システム~結論、p140~149): 木戸彩恵
質疑応答・ディスカッション

14:50~15:20 休憩(30分)

15:20~16:40 第9章 心理学と精神医学における一般システム理論

前半(現代心理学の窮境~精神病理学におけるシステム概念、集中化とそれに関連した諸概念、p201~209): 神崎真美
後半(精神病理学におけるシステム概念、退行現象~結論、p209~216): 曾山いづみ
質疑応答・ディスカッション

16:40~17:50 第10章 カテゴリーの相対性

前半(ウォーフの仮説~カテゴリーの文化的相対性、p217~232): 香曾我部琢
後半(遠近法主義的な見方、p232~241): 石盛真徳
質疑応答・ディスカッション

17:50~18:10 休憩(20分)

18:10~18:50 一般システム理論について、全体ディスカッション

18:55~19:00 終わりの挨拶

19:00~ 片付け、移動して懇親会

- ◆お問い合わせ : 安田裕子 yuko-y@kcat.zaq.ne.jp
- ◆主催 : 立命館大学 戦略的研究基盤形成支援事業 「大学を模擬社会空間とした自立支援のための持続的対人援助モデルの構築」 情報蓄積と移行システム プロジェクト
- ◆共催 : 科学研究費 若手研究A「不妊夫婦の喪失と葛藤、その支援—見えない選択経路を可視化する質的研究法の応用的展開」(研究代表者: 安田裕子)